

オーラルヒストリーによる韓国知日派知識人に関する研究

国際言語文化学科 **小針 進**

(本研究内容についてご興味のある方は、地域・産学連携推進室までご連絡ください。)
TEL : 054-264-5124 E-Mail : renkei@u-shizuoka-ken.ac.jp

キーワード

日韓関係, 韓国社会, オーラルヒストリー, 眺め合い, 朝鮮半島情勢, 対外意識, 韓流, 韓国政治, 知日派

オーラルヒストリー・メソッドを主に使い、韓国社会で影響力を持ってきた知日派の知識人や政治家を対象に体系的な「語り」を得て記録化することを主に行ってきた(写真は、その成果をまとめた刊行物)。現代日韓関係の再照明を行うことが目的である。

オーラルヒストリーの意義のひとつは、既存の文字記録だけでは知りえない話を得られる点である。会話でpushするうちに、話者の記憶の片隅からファクトや思いを引き出す(pull)ことが可能だ。これまで一般には知られていない多くの韓国社会と日韓関係に関する知的な「語り」を得ることができた。政府間の公式発表、メディアによる報道や言説だけではわからないことである。

日韓関係は、「1945年に終戦—65年に国交樹立」、「親日と反日」・・・といった図式的な構図だけでは理解できない。多元的な人的関係によって構築されてきたことが、知日派知識人の「語り」から見えてくる。

